

風水害等の「警報」発表における生徒の安全確保について

横浜市内に「特別警報」「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「降灰予報」が発表された場合、横浜市内の学校では、次のような措置がとられますので、テレビ、ラジオ等により情報を正確に把握し、安全確保に努めてください。

1 横浜市内（神奈川県全域、神奈川県東部、横浜・川崎 のいずれかに）

特別警報、**暴風警報**、**大雪警報**、**暴風雪警報**、**降灰予報** が
午前6時の段階で発表継続中の場合は、生徒の安全確保のため、
当日は 臨時休校 となります。 ※ 時刻が昨年度とは変更になっています

※ 気象警報等の種類を問わず、「特別警報」が発令されている場合は、「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」が発令された場合と同様の措置とします。

2 「暴風警報」を伴わないその他の「警報」（大雨警報、洪水警報等）の場合については、
安全確保を最優先とし、状況をご家庭で判断して登校させてください。

※ 遅刻・欠席する場合は、保護者の方が、学校に連絡してください。

（西中学校 TEL 045-231-0153）

※ 当日、保護者から欠席連絡があった場合は、「出席停止・忌引等」に
該当します。



3 登校後に「特別警報」「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」
「降灰予報」が発令された場合は、学校で適切な措置をとります。

★注意★『大雨警報』『大雨注意報』では臨時休校にはなりません。

気象警報発表状況の確認方法

横浜市では、次のような方法で、市民向けに気象情報等の提供を行っています。確認したいときに、比較的容易に情報を得ることができますので、ご活用ください。

1 横浜市危機管理室ホームページ「横浜市の気象情報」

- (1) インターネットに接続し、横浜市ホームページ(<http://www.city.yokohama.lg.jp/>)の右側にある、「防災」をクリックし、次の画面の左側にある「横浜市の気象情報」をクリックしてください。
- (2) 表示された画面の右上「一般気象情報」をクリックすると、その左側にメニューが表示されます。その中の「警報注意報」をクリックすると、次の画面で、神奈川県内の各地方の警報・注意報発表状況が表示されます。「横浜・川崎」の項で、「警報」の欄に「●」が表示されている場合は、該当の警報が横浜・川崎に発表継続中であることを示します。

※ 上記・横浜市一般気象情報「警報注意報情報」のページへは、横浜市教育委員会ホームページのトップページ (<http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/>) から直接アクセスできます。

2 横浜市水防災情報ホームページ（携帯電話版）

- (1) 携帯電話(パソコンも可)でインターネットに接続し、次のURLを入力してください。
<http://www.bousai-mail.jp/yokohama/>
- (2) 表示された画面で、「3気象警報・注意報」を選択すると、横浜・川崎に対し、直近の時刻に発表された情報が表示されます。
- (3) さらに、「現在の注意報・警報へ」を選択すると、その時点での、横浜・川崎に対する警報・注意報発表状況が確認できます。

3 横浜市「防災情報Eメール」配信

上記2の「横浜市水防災情報」の内容は、あらかじめメールアドレスを登録すればEメールで受信することができます。配信される情報の種類は、任意に設定可能です。

登録を希望する場合は、携帯電話(パソコンも可)で、「横浜市水防災情報」ホームページから手続きをしてください。

【注意点】

- (1) 情報料は不要ですが、Eメール受信に関する通信料は受信者の負担となります。
- (2) 通信インフラの性質上、遅配や配信されない場合があります。
- (3) 携帯電話等で、メールの着信制限を設定している場合は、防災メールのアドレス(yokohama@bousai-mail.jp)から着信できるように設定する必要があります。

【警報発表状況に関するその他の確認方法】

- ・テレビのニュース番組等の「気象情報コーナー」等で、各地の警報発表状況が放送された場合に確認できます。ただし、休校判断時刻前後に放送されるとは限らないことに留意する必要があります。
- ・NTTの「177」では、電話を掛けた時点で警報等が発表継続中であれば、冒頭でアナウンスされます。ただし、利用が集中した場合、つながりにくくなる場合があります。